

九州龍谷短期大学情報セキュリティの基本的な考え方

九州龍谷短期大学が、高度に情報化した社会において十分な学術研究・教育活動を行うためには情報インフラの整備をするだけでなく、学内外からの不正行為によるデータ破壊、不正アクセスおよび特定の個人を識別できる情報（以下「個人情報」という）などの、重要な情報の漏えいに対するセキュリティの管理が必須です。

これらの情報を適切に保護し、責任を持って管理するためには、情報セキュリティマネジメント（個人情報や大学運営上、重要な情報などの、本学で取り扱うすべての情報並びに、これら情報を記憶、伝送および処理する情報システム（以下「情報資産」という）を、適切に保護するための組織としての継続的かつ計画的な取り組み）が必要不可欠です。

そのため、本学では、情報セキュリティマネジメントを実現するための基本的な考えを「情報セキュリティ基本方針」として定めるものとします。

九州龍谷短期大学 情報セキュリティ基本方針

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

本学が保有するすべての情報資産の保護に努め、情報セキュリティ管理体制を構築します。

2. 情報セキュリティ対策の実施

本学が保有するすべての情報資産に対して、不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失、破壊および利用妨害などが発生しないよう、適切な対策を実施します。

3. 法令などの遵守

本学が保有する情報資産を取り扱うにあたり、情報セキュリティに係る関連法令および社会的規範を遵守します。

4. 評価・見直し

本学は、上記の活動の評価・見直しを継続的に行い、改善に努めます。